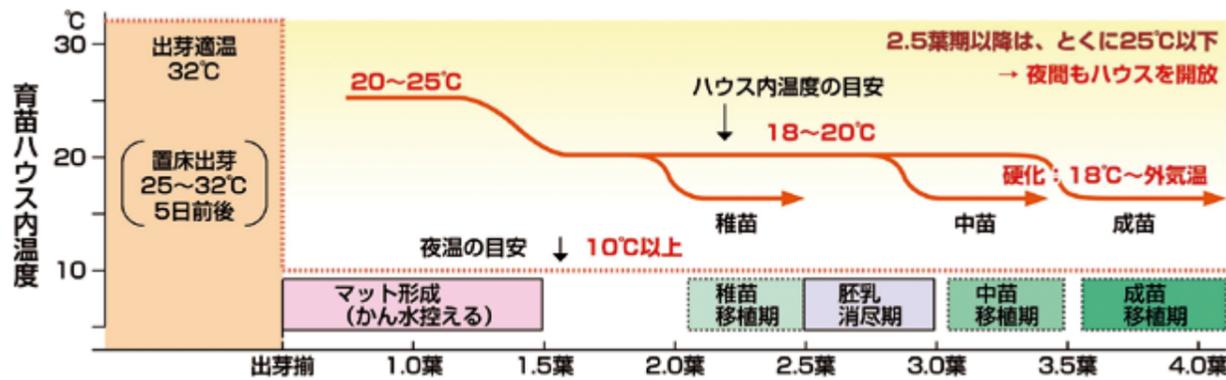


平成27年度 水稲育苗管理のチェックポイント

- ◆ 早期異常出穂の防止 → 育苗後半はハウス開放で換気を徹底・育苗日数を延長しない（苗の老化防止）
- ◆ 「ばか苗病」の撲滅 → 的確な種子消毒と環境衛生の徹底

健苗育成



育苗期間の温度管理

- ◆ 健苗育成のポイント:
 - ・ 第1葉鞘高が3cm以下になるよう、苗床の温度・かん水に注意する。
 - ・ 育苗後半（2.5葉期以降）のハウス内温度を25℃以上にしないよう、ハウスを開放して、換気を徹底する。
- ◆ 育苗日数の目安: 中生品種は30~35日
(早生品種、早期異常出穂しやすい品種では育苗日数を延長しない)

早期異常出穂対策

- ◆ 早期異常出穂のリスクが低い苗形質は、草丈13cm以内、葉令は「ななつぼし」4.0葉以下、「ゆめぴりか」4.3葉以下、「きらら397」4.4葉以下である。
 - ◆ 品種の早期異常出穂リスクの程度
- リスク高(しやすい) →
- きらら397 < ほしのゆめ < ゆめぴりか < ななつぼし < 大地の星

表 早期異常出穂抑制のための苗形質と育苗管理の留意点
(成苗ポット苗) (H26普及推進事項)

移植時 苗形質	草丈	10~13cm
	乾物重	3.0~4.5g/100本
品種別 目標葉数	きらら397 (低)*	3.6~4.4葉以内
	ゆめぴりか (中)	3.6~4.3葉以内
	ななつぼし (高)	3.6~4.0葉以内
育苗 管理の 留意点	育苗温度	簡易有効積算温度: 400℃以内
	管理	2.5葉期以降は25℃以上としない。
	育苗日数	中生品種は30~35日

* 品種名の () は早期異常出穂リスクの程度

健苗・徒長苗

中苗	成苗	健苗	徒長苗	中苗
		直立	長い	
		広い	細い	
		太い	細い	
			下葉黄化	
		多い	少ない	
		白い		
			根量	
			根色	

活着が早く、植え傷みせず
分けつ発生が早い。

活着が遅く、分けつ発生
が遅い。穂揃いが悪い。

ばか苗病対策

- ◆ 自家採種は保菌リスクが高い → 採種圃産種子を使用
- ◆ 的確な種子消毒・浸種・催芽の実施 → 消毒効果の維持
- ◆ 未消毒種子や由来・消毒法が異なる種子を一緒に浸種しない。
- ◆ ばか苗病発生圃場のワラ・籾殻・米ぬか・粉じん等は伝染源
→ 種子予措作業場・育苗ハウス周りに伝染源を入れない。
- ◆ 苗床での発病苗はポット育苗ではポットごと、マット育苗では発病苗周辺も含めて土ごと抜き取る。(できればマット苗はマットごと廃棄)
- ◆ 抜き取った苗は、土中に埋める等、的確に処分する。

